

施工段階		竣工前		12	設備工事：		シート番号		
電気	空調	衛生	その他		消防完了検査		12-3		
○	○	○	—						

消防完了検査は、建築確認完了検査と並んで、重要な検査です。
 設備担当者が段取りを行う必要があり、建物全体の進行状況を予測して、検査日を決めましょう。
 総合連動試験が必要な場合や、建築主が立ち会う場合もあります。

ポイント

■ 図面関連

- ・ 消防設備等設置届、防火対象物使用開始届は余裕をもって提出しましょう。
- ・ 現場と図面は合致していますか。

■ 現場関連

- ・ 基本的に全数検査です。専門業者（自火報、誘導灯、非常放送等）とよく打合せして下さい。
- ・ 防火戸の連動試験は済んでいますか。
- ・ 専門業者立会者の確保、現場内の連絡方法（トランシーバー等）は用意されていますか。
- ・ 消防法上の区画と建築基準法上で必要な防火区画を確認しておきましょう。
- ・ 消防認定番号が記載されたシールは貼られていますか。

■ 書類関連

- ・ 中間検査での指摘事項等は確認是正済ですか。
- ・ その他必要書類は、整理されていますか。

先輩アドバイス

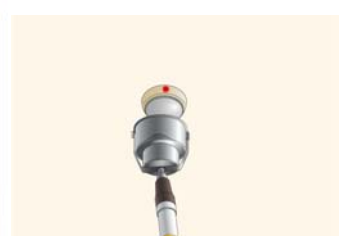
- ・ 事前に消防署と綿密な打合せを行い、段取り良く進行させることが重要です。
- ・ 停電確認検査が発生しますので、他業種は作業できません。
- ・ 建築工事の防火戸や煙感連動シャッターなど、他業種の手配を済ませましょう。

チェック項目

- 各種確認連絡体制は整っていますか。
（班編成、連動方法、通信手段等）
- 事前検査・試験は全て終わっていますか。
- 消防車両の駐車場は確保されていますか。

失敗すると...

- ・ 消防完了検査済証が下りないと、建築確認済証が交付されません。以降の工程にも影響が出ます。



共通管理項目	合理化 省力化	施工性 向上	品質・性能 向上	工期 短縮・圧縮	コスト削減 (材料)	コスト削減 (労務)	設備 先行工事	工事区分 見直し	責任所在 明確化
	○	—	○	○	—	○	—	—	○
備考	参考文献：						制定	2019年3月1日	
	参考メーカー：						改訂		